

「『個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実』を目指した取組事例」

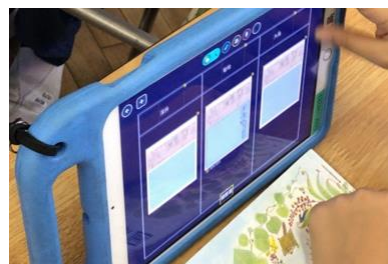
越谷市教育委員会

事例1

既習事項を生かしたパンフレット作成

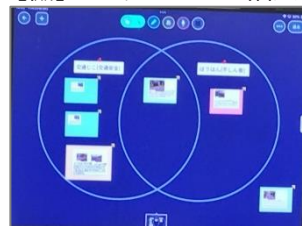
【個】…個別最適な学び

【協】…協働的な学び

学 年	小学校 第6学年	教 科	国語科「鳥獣戯画」
本 時 の 目 標	表現の工夫を捉えて読み、それを生かして日本文化に関するデジタルパンフレットを書くことができる。		
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した取組の工夫			
・自分で選択した場面について、鳥獣戯画の解説文を書かせた。その際、書き表し方の工夫点を確認できるようにし、視点を明確にして読み手を意識した説明文を書かせた。【個】 ・ロイロノートにとりためておいた前時までの学習内容（書き表し方の工夫点など）を必要に応じて確認できるようにした。【個】 ・ロイロノートの共有ノートを使って作成した解説文を見合わせ、作品をさらによいものに推敲させた。【協】			
【個】 選択した場面の解説文作成		【個】 前時までの内容を確認	【協】 他の人の考えを共有
			

事例2

ストリートビューや思考ツールを活用した整理・分析

学 年	小学校 第3学年	教 科	総合的な学習の時間
本 時 の 目 標	交通安全や防犯に関する視点を持ち、今までの学習や経験をもとにして、学区の危険箇所を友達と話し合い、予想することができる。		
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した取組の工夫			
・自分で選択した地区について、ストリートビューや地図といった各々の方法で危険箇所を探させた。危険となる理由を写真に書き込む児童もいれば、文章に書き起こす児童もいた。【個】 ・危険箇所とその理由を同じ地区の班で持ちより、「交通安全」と「防犯」の視点で話し合い、思考ツールを使って整理・分析させた。【協】 ・調べた地域ごとの特徴を話し合いのもとに決めさせた後、地図や整理した思考ツールを使って全体発表し学区の危険箇所について共有した。【協】			
【個】 ICT を使った探検 【個】 写真への理由の書き込み 【協】 話し合いで整理・分析 【協】 思考ツールの活用			
			
			
			

事例3

動画の撮影や音声の録音による課題把握

学 年	中学校 第3学年	教 科	音楽科
本 時 の 目 標	音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫している。		
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した取組の工夫			
・全体合唱の様子を撮影し、その動画を視聴しながら課題に沿って各自で楽譜にメモを取らせた。動画を再視聴したり歌声を録音したりするなど、それぞれの方法で個別練習をさせた。【個】 ・各パートで、音楽を形づくる要素や歌詞の内容や曲想を視点として個別練習で考えたことも含めて課題について話し合わせ、課題を意識してパート練習をさせた。【協】 ・授業の最後に、もう一度全員の合唱を撮影し、1回目の合唱と聴き比べて、歌声、表現力、姿勢などについて振り返らせ、次回の課題へとつなげた。【協】			
合唱練習の様子			
		必要に応じて動画の再視聴や録音をして課題に向き合った練習をする。	

事例4

生徒が学習方法を選択する複線型の学習

学 年	中学校 第1学年	教 科	数学科「正多面体」
本 時 の 目 標	共通点や違いを見出し、正多面体の定義や基本的な図形の性質に基づいて他の性質について説明することができる。		
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した取組の工夫			
・ 個人で学習を進める生徒と複数名のグループで学習を進める生徒、各々が学習方法を選択する複線型の授業を行った。【個】【協】 ・ 図形シミュレーターや模型を用いて、正多面体やデルタ多面体の観察を行い、ヒントカードも用いて試行錯誤しながら課題解決を図らせた。【個】 ・ 学び合いの時間を設け、根拠を明らかにし筋道立てて伝え合う活動を1時間内で複数回行うことで、自己解決が困難な生徒への助けにしたり表現力を高めたりした。【協】			
【個】【協】複線型の授業		【個】図形シミュレーターや模型	【協】学び合い
			